

1学期の柏市いじめ状況調査の結果 いじめ防止の取組について



柏市教育委員会 児童生徒課

- 令和4年度1学期いじめの状況調査
- 令和4年度いじめ防止の今後の取組
- 開発中取組の進捗状況

令和4年度1学期いじめの状況調査

調査対象

柏市内小学校 42校：22,018人
柏市内中学校 21校：10,459人
(児童生徒数:令和4年5月1日現在)

調査時期

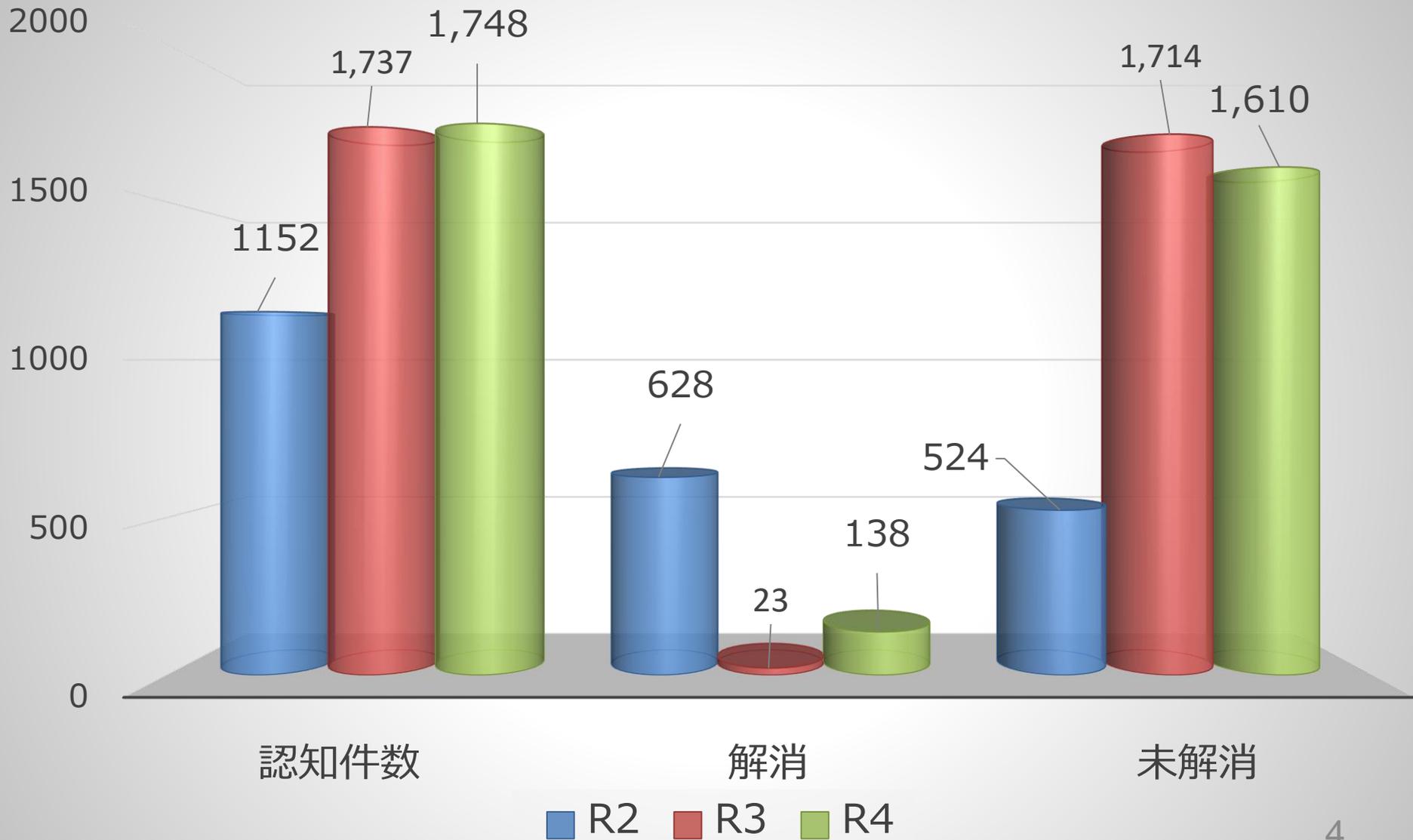
令和4年7月上旬

調査内容

いじめ認知
いじめ追跡調査
学校生活以外で困っていること

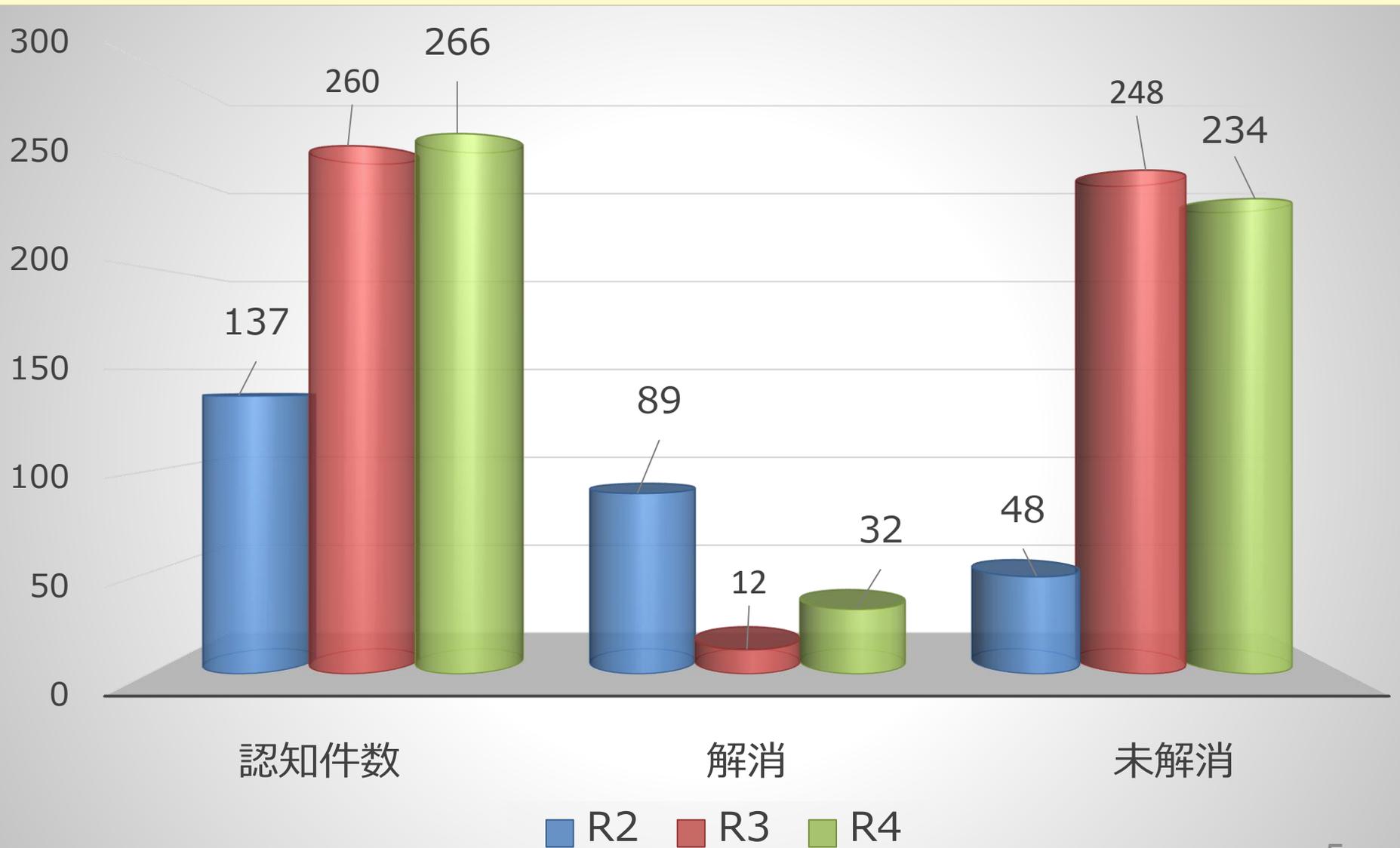
令和4年度1学期

【小学校】いじめの調査結果(直近3年間)



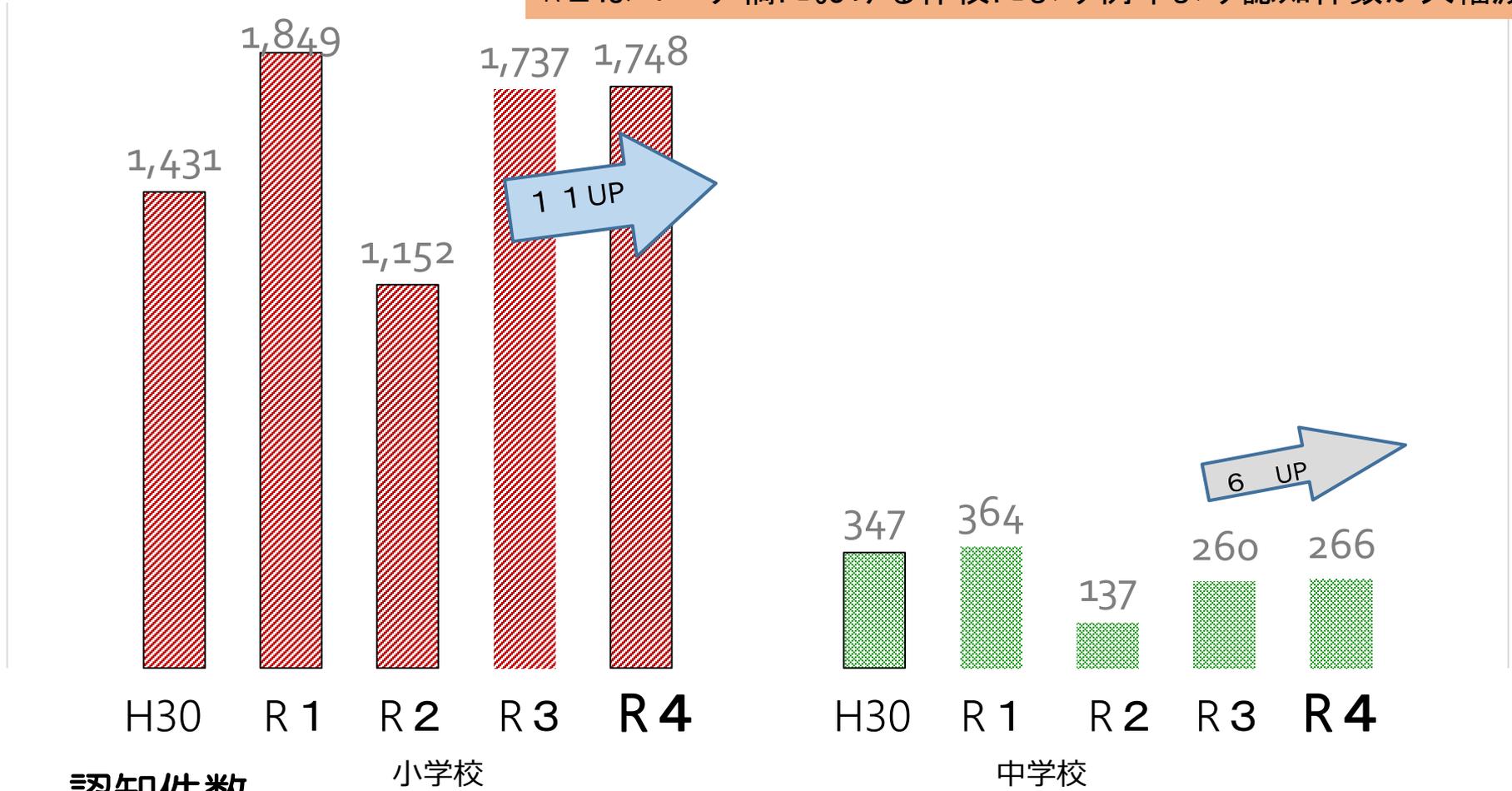
令和4年度1学期

【中学校】いじめの調査結果(直近3年間)



いじめ認知件数の直近5年間推移(同時期比較)

R2はコロナ禍における休校により例年より認知件数が大幅減

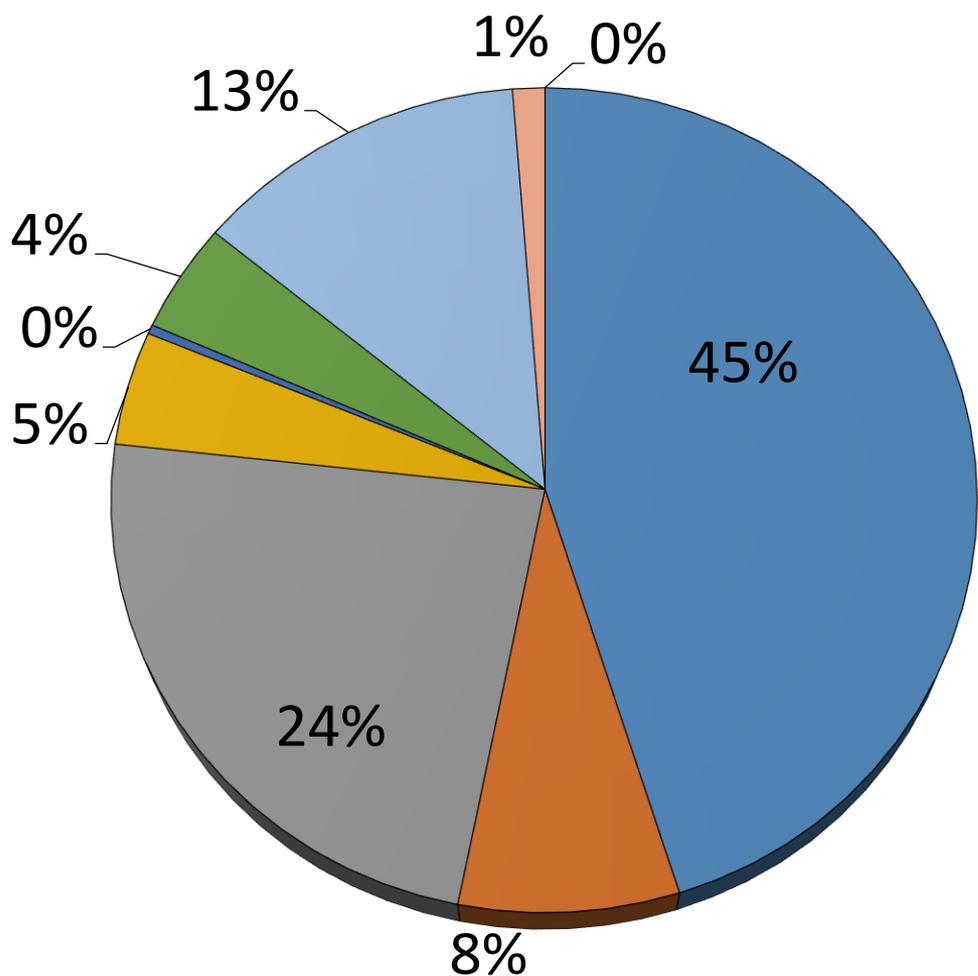


認知件数

- 令和3年度から小中学校ともに若干増加している。
- 令和4年度と令和元年度との比較ではやや減少している。
- 新型コロナウイルスの影響による減少となった令和2年度から、感染拡大前の状態に戻りつつある。

いじめの態様（小学校）

令和4年度 1 学期 柏市 いじめ調査より



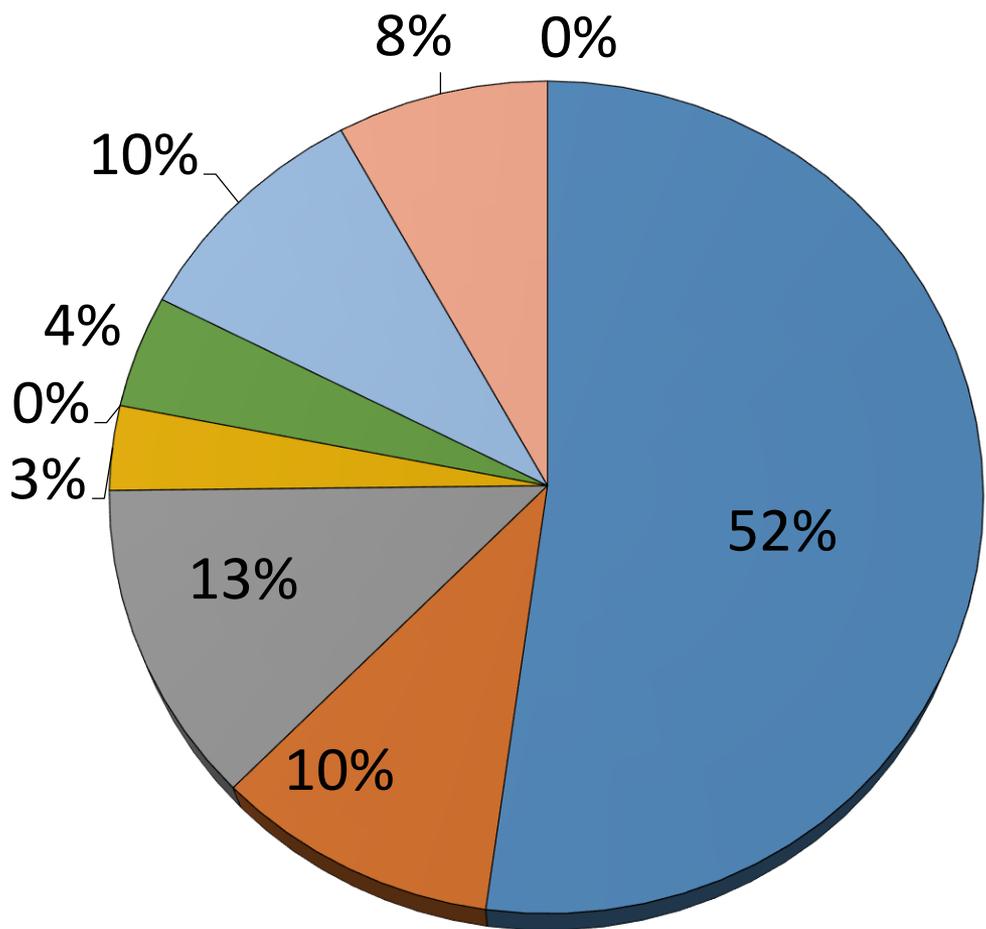
- 冷やかしやからかい, 悪口や脅し文句, 嫌なことを言われる。 877
- 仲間はずれ, 集団による無視をされる。 156
- 軽くぶつかられたり, 遊ぶふりをして叩かれたり, 蹴られたりする。 459
- ひどくぶつかられたり, 叩かれたり, 蹴られたりする。 87
- 金品をたかられる。 7
- 金品を隠されたり, 盗まれたり, 壊されたり, 捨てられたりする。 84
- 嫌なことや恥ずかしいこと, 危険なことをされたり, させられたりする。 250
- パソコンや携帯電話等で, 誹謗中傷やいやなことをされる。 24
- その他 0

※金品にはオンラインゲーム上でのアイテムのやり取り等も含まれる

(件)

いじめの態様（中学校）

令和4年度1学期柏市いじめ調査より



- 冷やかしやからかい, 悪口や脅し文句, 嫌なことを言われる。 143
- 仲間はずれ, 集団による無視をされる。 28
- 軽くぶつかられたり, 遊ぶふりをして叩かれたり, 蹴られたりする。 34
- ひどくぶつかられたり, 叩かれたり, 蹴られたりする。 9
- 金品をたかられる。 0
- 金品を隠されたり, 盗まれたり, 壊されたり, 捨てられたりする。 12
- 嫌なことや恥ずかしいこと, 危険なことをされたり, させられたりする。 26
- パソコンや携帯電話等で, 誹謗中傷やいやなことをされる。 22
- その他 0

※金品にはオンラインゲーム上でのアイテムのやり取り等も含まれる

(件)
8

いじめの態様（令和3年度との比較）

区 分	小学校 件数		中学校 件数	
	R4	R3	R4	R3
冷やかしやからかい，悪口や脅し文句，いやなことを言われる。	877	896	143	90
仲間はずれ，集団による無視をされる。	156	171	28	25
軽くぶつかられたり，遊ぶふりをして叩かれたり，蹴られたりする。	459	412	34	24
ひどくぶつかられたり，叩かれたり，蹴られたりする。	87	80	9	5
金品をたかられる。	7	9	0	3
金品を隠されたり，盗まれたり，壊されたり，捨てられたりする。	84	71	12	11
いやなことや恥ずかしいこと，危険なことをされたり，させられたりする。	250	188	26	10
パソコンや携帯電話等で，誹謗中傷やいやなことをされる。	24	8	22	12
その他	0	0	0	0
計	1944	1272	274	180

※金品にはオンラインゲーム上でのアイテムのやり取り等も含まれる

いじめの認知件数について

- 新型コロナウイルスによる2カ月間の休校を実施し、いじめの認知件数大幅減少となった令和2年度から、**年々増加傾向**となっている。
- 新型コロナウイルス感染症拡大前の日常(学校行事・人との接し方等)に戻りつつあるとともにいじめの認知件数も**令和元年度**の水準に迫っている。

いじめの態様について

- 「冷やかしゃやからかい…」の割合が小学校、中学校ともに最も多く、次いで「軽くぶつかられたり…」が多い。
- 「軽くぶつかられたり…」や「いやなことや恥ずかしいこと…」については昨年を大きく上回っている。また、「パソコンや携帯電話で、誹謗中傷…」も昨年度を上回っている。

令和3年度いじめ未解消事案追跡調査

令和3年度末に未解消となっていたいじめ事案について令和4年度1学期に追跡調査を実施

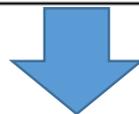
R3年度末いじめ未解消状況 (R4 3/31現在)

	児童生徒数	R2末いじめ認知件数	解消	未解消	解消率
小学校	22,015	3,471	2,452	1,019	70.6%
中学校	10,234	429	323	106	75.3%



R3年度末いじめ未解消追跡調査 (R4 8/31現在)

	児童生徒数	R3末いじめ認知件数	解消	未解消	解消率
小学校	22,015	3,471	3,410	61	97.7%
中学校	10,234	429	423	6	98.7%



令和4年度2学期も引き続き追跡調査を実施

学校生活以外で困っていること

両親のけんか

きょうだいや
親に叩かれる

体を触られる

家族のことを
相談したい

虐待やヤングケアラーの疑い

学校と確認し、関係機関へ情報提供

新型コロナウイルスに関連して

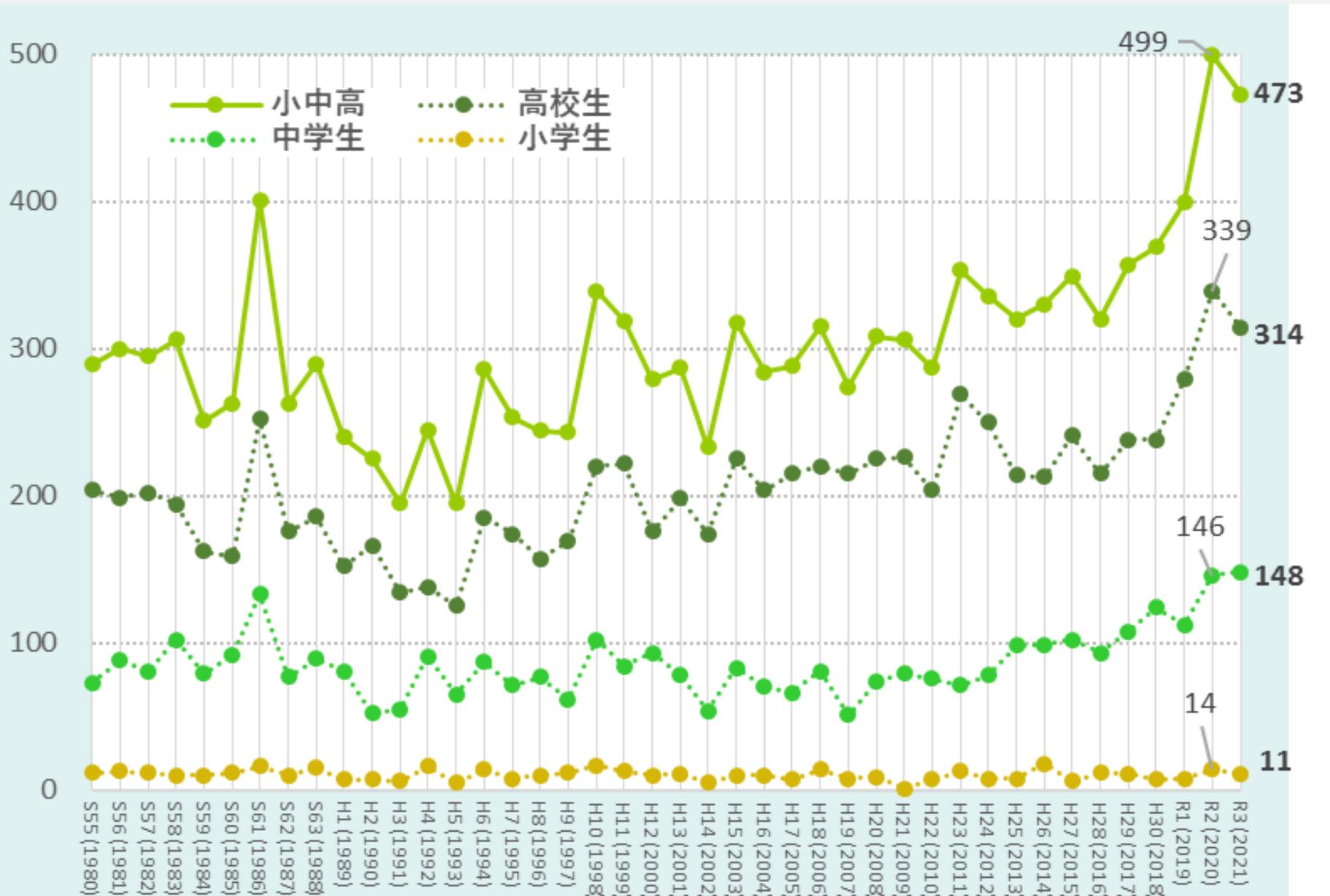
新型コロナウイルスを理由とするいじめ

⇒ 報告なし

ウクライナ侵攻に係るいじめ

⇒ 報告なし

小・中・高生の自殺者数の推移



※警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成

長期休業明けメッセージ①



STANDBYアプリで配信

※ 2学期開始前に配信

柏市の高校生・中学生・小学6年生の皆さん、こんにちは。もうすぐ2学期がはじまります。

例年よりも気温がやや高く、暑い日々が続いています。また、コロナ禍になって以来、初めての「行動制限なしの夏休み」となりましたが、いかがお過ごしですか。

・・・

不安を抱えている人は、どうか一人で悩まずに、身近な信頼できる友人や大人に相談してください。皆さんの周りには、寄り添ってくれる、手を差し伸べてくれる人がいます。信頼できる人に相談することで、不安が軽減、解消されるかもしれません。

もし、周囲の人に相談しにくければ、このスタนด์バイアプリに連絡してください。

私たちは、悩みを抱えている皆さんの力になりたいと考えています。

柏市教育委員会

令和4年度いじめ防止の今後の取組

- STANDBY 
- 脱いじめ傍観者教育
- いじめ防止月間
- 協議会・研修

開発中取組の進捗状況

- 心の健康観察『シャボテンログ』
- 人権教育プログラム
『チェンジャーズ』



STANDBY アプリ相談状況 (令和4年度)

相談件数 231件

相談内容の内訳

(令和4年度は8月31日現在)

	R4年度	R3年度	R2年度
本人からのいじめ相談	14件	10件	8件
傍観者からのいじめ相談	5件	13件	3件
友人関係に関する相談	41件	16件	20件
SNSトラブルに関する相談	0件	4件	1件
学校生活に関する相談	27件	10件	15件
学習・進路に関する相談	15件	4件	14件
部活動に関する相談	12件	3件	2件
教員の指導に関する相談	15件	12件	30件
家族関係に関する相談	35件	9件	10件
自身の身体に関する相談	4件	9件	3件
その他の相談	63件	11件	18件
計	231件	101件	124件

令和4年度
(令和4年8月31日現在)

	相談件数
やまびこ 電話相談	85
Eメール 相談	2

○いじめに係る相談以外の
内容も増加

○「その他」は
自分自身の
恋愛について
性について
性格について 等



STANDBY アプリ相談状況（令和4年度）

相談件数 **231** 件

学年別内訳

小6 : 37件

中1 : 159件

中2 : 14件

中3 : 12件

高1 : 3件

高2 : 5件

高3 : 1件

○小学6年生や中学1年生からの相談が多くなっている

○登録者数の増加

令和2年度 601

令和3年度 871

令和4年度 3861

（令和4年度は8月31日現在）

⇒中学1年生を対象に
「脱いじめ傍観者教育」をテーマ
とした授業の実施

成果

- 学校と教育委員会が連携することによる
早期発見・早期対応
⇒ 事案の重大化防止
- 脱いじめ傍観者の意識向上
- 誰にも相談できない子どもにとって
相談しやすい 窓口の機能
- 高校生（市立柏高等学校）に対する相談体制の拡充

課題

- 多様な相談内容に対応できる**相談従事者の必要性**
- 緊急性を伴う内容**について、24時間対応が必要な場合があるため、その対応の在り方
- 身近な大人（教職員）につながる**相談機能の充実**
- 児童生徒の**人権意識**を高め、互いに相談できる環境や教材開発

相談件数や相談内容からみる傾向

新型コロナウイルス感染症の影響等

人と直接会話をする機会が減少

直接対面での相談を選択しなくなった可能性

スマートフォンやインターネット，SNSが身近

電話相談よりも気軽に，なお且つ周囲を気にせずに相談ができる
メリット

→相談件数の増加へ

相談内容について～いじめ以外の相談増加の背景～

「発達障害」「LGBTQ」「外国籍」「貧困」「虐待」「ヤングケアラー」

家庭や子どもを抱える課題等が多様化

SNSやメディア等→多文化主義の考え方が広まっている社会的背景もあるのではないか。

「脱いじめ傍観者教育」
「SOSの出し方教育」

➡ STANDBY
の紹介



- オンライン授業・対面授業を選択して実施
- 一人一台端末からの「STANDBY」相談方法を紹介

- 情報モラル - 出前授業

柏市少年補導センター

新しいニュースを扱います。
#パパ活#マスク売ります#泊めて
子どもたちをSNS事件から守る。

人間関係を崩すICTにはさせない。

学校の要望に応じて実施

(全学年一斉、各学年、各学級、保護者向け 等)

学校から依頼を受け講演を実施



写真は市内中学校出前授業。体育館で全学年に講演

生徒指導主任連絡協議会

①教職員向けSOSの受け止め方研修

講師 悠々 ホルン 氏
シンガーソングライター
柏市自殺予防対策コーディネーター



②教職員向けSOSの受け止め方研修

いじめ防止の取組
いじめの状況
生活のきまり(校則の見直し)



情報共有

③ 関係機関・社会福祉協議会との連携

柏警察・東葛地区少年センター
民生委員・主任児童委員・SSW

を招き、研修を実施すると共に情報交換会を実施



中学校区での
情報交換

横のつながり強化

『こどもの命と人権を守るために』

活用イメージ：冊子及びデータ提供
未然防止・有事の対応
研修資料への活用

防災・防犯

交通安全

校内外の事故

児童虐待

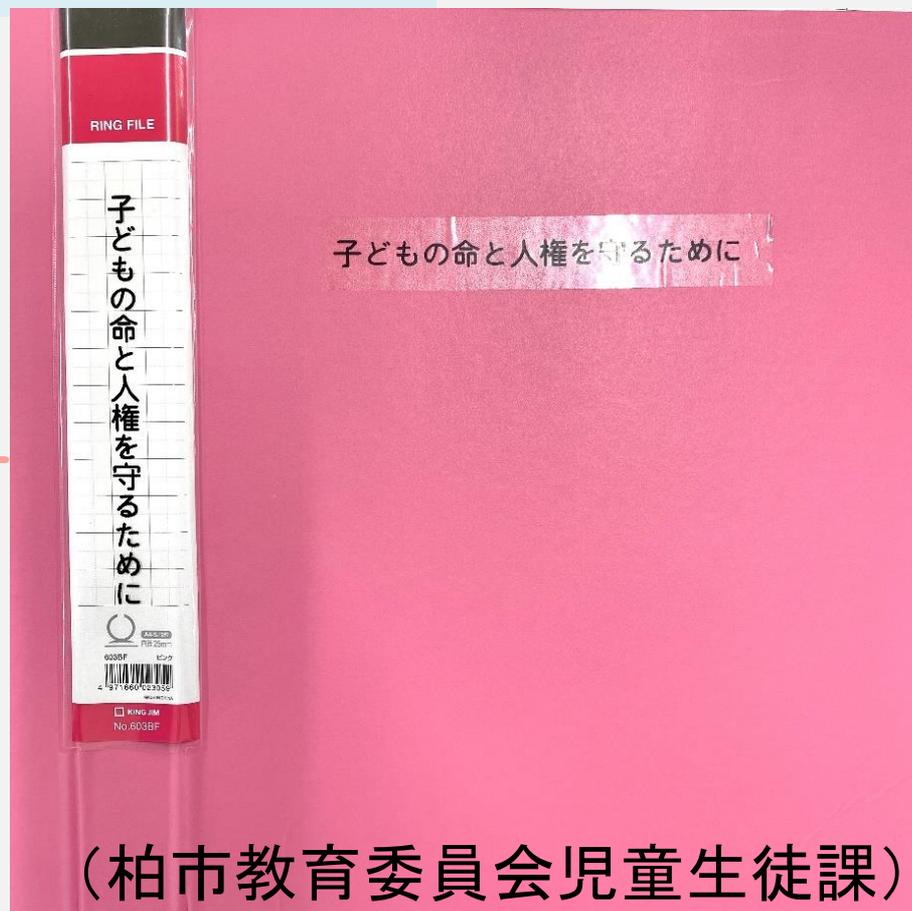
自傷行為

いじめ

教職員の適切な対応

医療的ケア児への対応

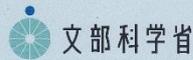
など



生徒指導提要の改訂に向けた準備

生徒指導提要

平成 22 年 3 月



文部科学省

- 生徒指導のガイドブック
- 平成 22 年 3 月 以来の改訂
- 令秋を目途に公表

子どもの
人権

積極的な
生徒指導

校則

ICTを活用した
生徒指導

新学習指導要領

- 「成長・発達を支える生徒指導」の展開
- 学習指導と生徒指導の一体化
- 「チーム学校」による生徒指導体制の構築

人権教育担当者研修

子どもの人権

～性被害加害から子どもを守るために
学校現場でできる事～

講師 中島 幸子 氏
NPO法人レジリエンス *Resilience™*



学校現場における
「子どもの人権」を守る意識の醸成

いじめ防止啓発月間について（12月）

児童生徒自らが、
主体的にいじめの問題について
学び，考え，行動に結び付く
ような取組をめざす。

いじめ防止サミットKASHIWA

11/26に開催予定

- ・市内の中学生対象⇒各校代表2名参加
- ・いじめ防止の取組について話し合い、各校に広めていくことを趣旨とする。

いじめ防止サミットKASHIWA

今年度のテーマ（仮）『チェンジャーズ』

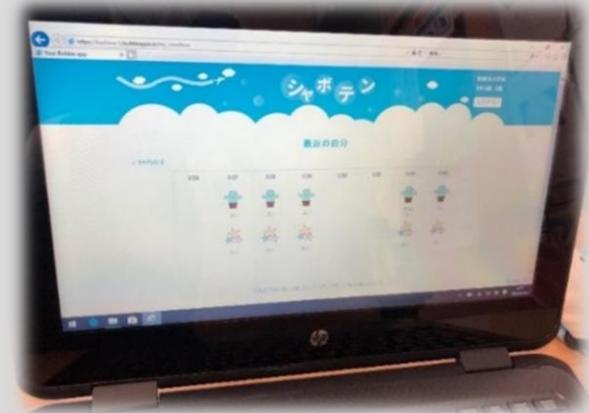


- ・ 事例や題材をもとに代表生徒が協議
- ・ 詳細については検討中

昨年度の様子



心の健康観察 「シャボテンログ」



- 1人1台端末を使用
- 朝の会の健康観察中に心身の状態を入力
- 不登校児童生徒は自宅から入力可能
- 話したいボタンで相談できる【SOSの発信】

8月 導入希望校募集

9月 事前説明・運用準備

10月 希望する学校へ運用開始予定

